

入 札 公 告

(建築のためのサービスその他の技術的サービス (建設工事を除く。))

次のとおり一般競争入札に付します。

平成28年6月10日

支出負担行為担当官

九州防衛局長 川嶋 貴樹

1 業務概要

- (1) 業務の名称 九州防衛局 (28) 防衛施設技術審査業務
- (2) 業務内容 本業務は、九州防衛局が総合評価落札方式により発注する建設工事について、工事入札参加希望者から提出される技術資料の確認、分析、整理を行うものである。(対象工事件数：4件)
- (3) 履行期限 平成29年3月31日
- (4) 本業務は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の対象業務である。
- (5) 本業務は、資料提出及び入札等を電子入札システムにより行う業務である。ただし、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。
なお、紙入札方式の承諾に関しては九州防衛局総務部契約課に紙入札方式参加承諾願を提出するものとする。
- (6) 本業務は、業務費内訳明細書の提出を義務付ける業務である。

2 競争参加資格

- (1) 予決令第70条及び第71条の規定に該当しない。
- (2) 防衛省における平成27・28年度一般競争(指名競争)参加資格(以下「防衛省競争参加資格」という。)のうち、測量・建設コンサルタント等業務に係る「A又はB」の格付を受け、九州防衛局に競争参加を希望している(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けている。)
- (3) 一般競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)及び競争参加資格確認資料(以下「技術資料」という。)提出期限の日から開札の時点までの期間に、九州防衛局長から工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について(防整施(事)第150号。28. 3. 31)に基づく指名停止を受けている期間中でない。
- (4) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよ

う要請があり、当該状態が継続している有資格者でない。

(5) 入札に参加を希望する者の間に資本関係又は人的関係がない（基準に該当する者のすべてが共同体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。詳細は入札説明書による。

(6) 次に示す同種又は類似業務について、元請けとして平成18年4月1日から入札公告日までに完了又は引渡し完了した業務の実績を有する。

- ・同種業務：国及び都道府県等が発注する工事に関する発注者支援業務（技術審査業務）
- ・類似業務：都道府県及び政令市を除く地方公共団体等が発注する工事に関する発注者支援業務（技術審査業務）

なお、当該実績が平成16年4月1日以降に契約した防衛省発注機関（契約担当官等が属する防衛省本省の内部部局、防衛大学校、防衛医科大学校、防衛研究所、統合幕僚監部、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部、情報本部、防衛監察本部、地方防衛局、地方防衛支局（長崎防衛支局を除く。）並びに統合幕僚長及び陸上幕僚長、海上幕僚長又は航空幕僚長の監督を受ける陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の部隊及び機関並びに防衛装備庁をいう。以下同じ。）（旧防衛施設局、旧防衛施設支局及び旧装備施設本部（以下「旧防衛施設局等」という。）を含む）の業務に係るものにあつては、業務成績評定通知書の業務評定点（総合点）（以下「評定点」という。）が65点未満のものを除く。

(7) 次の基準をすべて満たす技術者を配置できること。

(ア) 次に掲げるいずれかの資格を有する者であること。

- ・技術士・1級土木施工管理技士
- ・1級建築士・1級建築施工管理技士
- ・建築設備士・電気主任技術者・1級電気工事施工管理技士・1級管工事施工管理技士
- ・土木学会認定技術者（特別上級、上級、1級）
- ・公共工事品質確保技術者（Ⅰ、Ⅱ）
- ・公共建築工事品質確保技術者（Ⅰ、Ⅱ）
- ・RCCM又はRCCMと同等の能力を有する者
- ・公共工事の技術審査を実施した経験を有する者
- ・公共工事の発注者（※1）として技術的実務経験（※2）を25年以上有する者
- ・建築士法20条第5項に規定する建築設備に関する知識及び技能につき国土交通大臣が定める資格を有する者

※1 「公共工事の発注者」とは、国、都道府県、地方自治体等で職員として従事したことをいう。

※2 「技術的実務経験」とは、工事に係る設計、積算、工事監督等の実務経験をいう。

(イ) 平成18年4月1日から入札公告日までに元請けとして完了又は引渡し完了した業務のうち、次に示す同種又は類似業務における経験（同種又は類似業務の履行期間の全てに従事）を有する。

- ・同種業務：国及び都道府県等が発注する工事に関する発注者支援業務（技術審査業務）
- ・類似業務：都道府県及び政令市を除く地方公共団体等が発注する工事に関する発注者支援業務（技術審査業務）

なお、当該経験が平成16年4月1日以降に契約した防衛省発注機関（旧防衛施設局等を含む。）の業務に係るものにあつては、評定点が65点未満のものを除く。

(ウ) 入札公告の時点で申請者と直接的な雇用関係があること。

(8) 九州防衛局が発注した業務のうち、平成26年度及び平成27年度に完了又は引渡し完了した業務の実績がある場合には、評定点の平均が65点以上である。

(9) 中立・公平性に関する要件

ア 参加表明書を提出する者は、九州防衛局における平成27・28年度の建設工事に係る一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていない。

イ 本業務を受注した者は、本業務の履行期間中は九州防衛局における建設工事に係る一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けてはならない。

ウ 本業務を受注した者、本業務を受注した者と資本面・人事面で関係のある者並びに本業務の担当技術者の出向元又は派遣元及び出向元又は派遣元と資本面・人事面で関係のある者は、本業務の履行期間中は、九州防衛局発注工事（下請けとしての工事参加も含む。）に参加することはできない。

なお、「本業務を受注した者と資本面・人事面で関係のある者並びに本業務の担当技術者の出向元又は派遣元及び出向元又は派遣元と資本面・人事面で関係のある者」とは、[1] 又は [2] に該当する者である。

[1] 建設業許可者の発行済み株式総数の100分の50を超える株式を有し、又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている者（100分の50を超える株式を有し又は出資している者が存在しない場合において、他の株主又は出資者よりもに抜きんでて株式を有し又は出資している者を含む。）。

[2] 建設業許可者の代表権を有する役員が参加意思表明者の代表権を有する役員を兼ねている者。

(10) 守秘性に関する要件

- ア 守秘義務の遵守及び違反した場合の規定が社則などに明記されている。
- イ 守秘義務の遵守に関する講習会・研修会を定期的の実施している。

3 総合評価に関する事項

(1) 評価項目

本業務の評価項目は、次のアからエとし、詳細は入札説明書による。

- ア 企業の実績及び能力
- イ 配置予定管理技術者の経験及び能力
- ウ 業務の実施方針・実施フロー・工程計画・その他
- エ 評価テーマに対する技術提案

(2) 総合評価の方法

ア 評価値の算出方法

価格と価格以外の要素がもたらす総合評価は、「価格評価点」と「技術評価点」の合計を評価値（以下「評価値」という。）として付与する。

イ 価格評価点の算出方法

価格評価点の満点は20点とし、算出方法は以下のとおりとする。

価格評価点 = 20点 × (1 - 入札価格 / 予定価格)

ウ 技術評価点の算出方法

技術提案書の内容に応じて、次に示す評価項目ごとに評価を行い、技術評価点を付与する。

配置予定技術者についてはヒアリングを行う。

- (ア) 企業の実績及び能力
- (イ) 配置予定管理技術者の経験及び能力
- (ウ) 業務の実施方針・実施フロー・工程計画・その他
- (エ) 評価テーマに対する技術提案

技術評価点の満点は60点とし、算出方法は以下のとおりとする。

技術評価点 = 60点 × (技術評価の得点合計 / 技術評価の配点合計)

(3) 落札者の決定方法

ア 入札参加者は、価格及び(1)アからエをもって入札し、入札価格が予定価格の制限の範囲内であるもののうち、(2)によって得られた評価値の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるとき、著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の定める最

低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

イ 上記の場合において、評価値の最も高い者が二者以上あるときは、くじへ移行する。くじの実施方法等については、発注者から指示をする。

(4) 実施上の留意点

受注者より提出された「業務の実施方針・実施フロー・工程計画・その他」及び「評価テーマに対する技術提案」については、業務完了後において履行状況の検査を行う。

受注者の責により提案内容を満足する業務が行われない場合は、ペナルティとして、評定点を減ずることとし、最大10点の減点とする。

4 入札手続等

(1) 担当部局

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7 福岡第2合同庁舎
九州防衛局総務部契約課
TEL 092-483-8829 FAX 092-472-2345

(2) 入札説明書の交付期間等

ア 交付期間 平成28年6月10日から同年7月25日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日を除く。）の毎日、午前8時から午後10時（金曜日は午後6時）まで。ただし、最終日は午後5時まで。

イ 交付場所 防衛施設建設工事電子入札システムセンター
<http://www.mod-eboc.go.jp>

ウ 交付方法 すべて、電子データで交付を行う。

文書類 : PDF (Acrobat形式)、Word (97-2003文書形式)

図面類 : PDF (Acrobat形式)

数量表等 : Excel (97-2003ブック形式)

申請書類 : Word (97-2003文書形式) 又はExcel (97-2003ブック形式)

なお、標記以外の形式による提供は一切行わない。

エ 使用条件 ダウンロードした資料の取扱いに関する利用規則に同意する。

オ その他 通信環境の不具合等のため、希望する者は電子情報の提供を依頼することができる。

この場合、(1)へ「図面データの取扱いに関する同意事項」（記入・押印済みのもの）、データを保存するために必要な、CD-R（未使用に限る。）1枚及び着払いのラベル（宅配業者の場合）又は切手（日本郵便の場合）を貼付した返信用

の封筒を同封し、送付する。

なお、配送によるもの以外の対応は行わない。また、この対応により被った不利益や損害については、一切補償しない。

※「図面データの取扱いに関する同意事項」の書式については、九州防衛局のホームページより入手可能である。

(http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/kensetsu/kyoutuu/syoshiki/00_syoshikiindex.htm)

(3) 申請書、技術資料及び技術提案書の提出期限等

ア 提出期限 平成28年6月29日 午後5時

イ 提出方法 電子入札システムにより提出する。ただし、申請書、技術資料及び技術提案書（以下「申請書等」という。）が3MBを超える場合の提出方法等については、入札説明書による。紙入札方式による場合は、(1)に持参又は郵送（書留郵便に限る。）若しくは託送（書留郵便と同等のものに限る。）（以下「郵送等」という。）する。

(4) 入札書の受領期限等

ア 受領期限 平成28年7月22日 正午

イ 提出方法 電子入札システムにより提出する。ただし、紙入札方式による場合は、(1)に持参することとし、郵送等は認めない。

(5) 開札の日時及び場所

ア 日時 平成28年7月26日 午前10時

イ 場所 九州防衛局 第2会議室

5 その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金 免除。

(3) 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行博多東代理店（西日本シティ銀行福岡支店内））。ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店 日本銀行博多東代理店（西日本シティ銀行福岡支店内））又は金融機関若しくは保証事業会社の保証（取扱官庁 九州防衛局）をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

(4) 入札の無効

次に掲げる入札は無効とする。

ア 本公告において示した競争参加資格のない者のした入札

イ 申請書等に虚偽の記載をした者の入札

ウ 入札に関する条件に違反した入札

- (5) 落札者となるべき者の入札価格が調査基準価格を下回る場合は、予決令第86条の規定に基づく調査を行うので、協力しなければならない。
- (6) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (7) 手続における交渉の有無 無。
- (8) 契約書作成の要否 要。
- (9) 関連情報を入手するための照会窓口 上記4(1)に同じ。
- (10) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加 上記2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記4(3)により申請書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時点において、当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (11) 詳細は入札説明書による。